

《こども版》 としょかんだより No. 292

2008年

9月号

# わくわく本だな

富山市立図書館

## 今月のおすすめ



★ = 1・2年

★★ = 3・4年

★★★ = 5・6年

—あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします—

### 「ソフィーとガッシー」★

マージョリー・ワインマン・シャーマット／作 BL出版



リスのソフィーとガッシーは、むかしからの友だちです。ある日ソフィーは、ガッシーを家にしようたいすることにしました。おいしいりょうりやふわふわのまくらをよういしていると、ガッシーから「今日は行かない」とでんわがかかってきました。

### 「やまんば妖怪学校 ① こいぬのクンは1年生」★★

末吉 暁子／作 偕成社



だめ犬クンは、なんとかりっぱな犬になりたいと思っていました。そんなとき、黒ねこのブニャに〈やまんば妖怪学校〉へさそわれます。学校に行には、こわい顔のやまんば校長とかがのカプーがいました。クンはりっぱなばけ犬になるための修行を始めます。

### 「夢をあきらめない 全盲のランナー・高橋勇市物語」(ちしき)

池田 まき子／作 岩崎書店



高橋さんは、目の病気のために34歳で、完全に失明してしまいました。つらく苦しい日々を過ごしましたが、走ることを通して自分の可能性に挑戦し、2004年アテネ・パラリンピックでは金メダルを勝ち取りました。そして、今年の北京パラリンピックにも出場します。

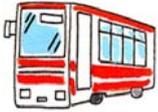
# あたらしくはいった本

えほん

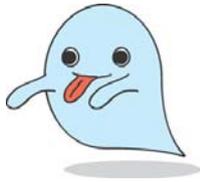


「おおきくおおきくおおきくなると」

佐藤 ひとみ／作 福音館書店



きょうはしんたいそくていの日。ゆうきは1年生でいちばんチビでした。がっかりしているゆうきに、かげが話しかけてきました。「のぞみをかなえてあげよう」そのとたん、ゆうきはぐんぐん大きくなり、バスよりも学校よりも大きくなって、どこまでもとまりません。



ものがたり

「おばけのバケロン」★ もとしたいづみ／作 ポプラ社

たまちゃんのとりの家にバケロンという女の子と、その家族がひっこししてきました。たまちゃんが遊びあそにいくと、バケロンのママが二かいのまどからふわりととんできたり、おきものがしゃべったり、ふしぎなことばかりおきます。でも、たまちゃんは、ドキドキすることが大すきです。

## このおはなし な～んだ？

おはなしの題名だいめいあてクイズ

ポッペン、ポッペン、ポッペン。これは先生のはいている つっかけのなる音ですよ。

先生は、大学の生物せいぶつの先生ですから、あらゆるいきものたちとおはなしができるんです。

ある日、「あたしの巣すばこをつくって」とヒヨドリが飛びと込んできました。

こんな先生の出てくるおはなしが何かわかるかな？



(こたえは、さいごのページにのっています)

## ものがたり

「どうなっちゃってるの!? クレメンタイン」 ★★

サラ・ペニーパッカー／作 ほるぷ出版

クレメンタインは元気いっぱいの小学3年生の女の子です。親友のマーガレットの髪を切ったのも、自分の髪を緑色にしたのも、ちゃんと理由があります。でも大人には、めちゃくちゃなことをしているように見えるので、いつもおこられてしまいます。



「チャンプ 風になって走れ！」 ★★★

マーシャ・ソートン・ジョーンズ／作 あかね書房

ライリーはスポーツの苦手な男の子。ある日、道に飛び出したライリーをよけようとした車が、木に激突します。車に乗っていたのはショーで活躍するチャンピオン犬チャンプです。この事故で片足を失ったチャンプが殺されることを知ったライリーは、犬を引き取ることにしました。

「走れ! 半ズボン隊」 ★★★

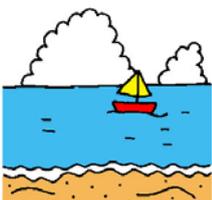
ゾラン・ドヴェンカー／作 岩波書店



ぼくたちが、半ズボン隊とよばれるようになったのは、ある冬の日のことです。ものすごいふぶきで学校がふきとばされてしまい、地下の体育館にいたぼくたちのクラスだけが助かったのです。ぼくたち4人組は、町の人たちに知らせようと半そで半ズボンのまま外へ飛び出しました。

## ちしきの本

「塩の大研究 海から来た宝物」 PHP研究所



人間は、塩がなくては生きていけません。体から塩分がなくなると力が入らなくなります。また、塩は料理だけでなく、工場で薬やCDなどを作る時にも使われているのです。他に、塩の作り方や塩を使った工作や実験も紹介してあります。

名作をよもう!

今月の1さつ

「がんばれヘンリーくん」 クリアリー／作 学習研究社



ヘンリーくんは、ごくふつうの小学3年生の男の子です。  
ある日、やせっぽっちの犬がヘンリーのあとについてきました。  
ずっと前から犬がほしかったヘンリーは家につれていくために、  
こっそりバスに乗せました。ところが、犬があばれだし、バスから降ろされます。  
そこへ警官がヘンリーを探しにパトカーでやってきました。

## つくってみよう! <第4回>



ねこじゃらしで「うさぎ」をつくろう!

ふわふわのねこじゃらしの穂で作った「うさぎ」は  
ほんものそっくりだよ。

作り方

- (よういするもの) しんぶんし、りょうめんテープ、  
ねこじゃらし (えのころぐさ)、黒いビーズ3こ、ボンド
- (1) しんぶんしをまるめて (3) ねこじゃらしをはりつける  
半球がたの土台をつくる



- (2) 底いがいの土台に  
りょうめんテープをはる
- (4) ボンドでビーズの目と  
鼻をつける



「こども工作大集合」

ブティック社より

### 《クイズのこたえ》

「ぼっぺん先生のどうぶつ日記

シリーズ① へんてこヒヨドリ」

(舟崎克彦／作 パロル舎)

先生は、世話好きなので動物たちから大人気  
です。今日もだれかが訪ねてきますよ。

< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272